

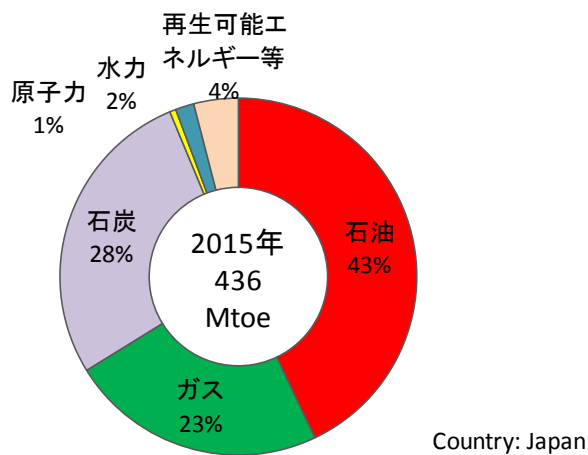
## 1-21 日本

### 1. サマリー

#### 1. エネルギー事情

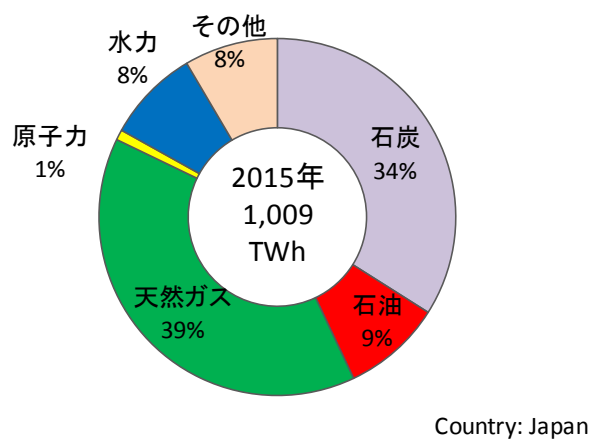
- (1) 一次エネルギー供給量 (2015年) : 436 百万 toe
- (2) 一人当たりの一次エネルギー供給量 (2015年) : 3.43toe
- (3) エネルギー自給率 (2015年) : 7%
- (4) エネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2014年) : 1,186.6 百万 CO<sub>2</sub> 換算 ton
- (5) 一人当たりエネルギー起源 CO<sub>2</sub> 排出量 (2014年) : 9.35 CO<sub>2</sub> 換算 ton
- (6) エネルギー源別可採年数 (2015年末) : 石炭 296 年

一次エネルギー供給構成 (2015年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

発電電力量構成 (2015年)



(出所) World Energy Balances 2016, IEA

## 2. エネルギー政策のポイント

### (1) エネルギー政策担当機関

- エネルギー政策担当機関は経済産業省とその下にある資源エネルギー庁である。大臣は世耕弘成（2016年8月～）。
- 環境省は温暖化政策などを担うほか、原子力発電の安全を司る原子力規制委員会を外局として持つ。大臣は山本公一（2016年8月～）。

### (2) 基本政策

- 2002年に成立したエネルギー基本政策法では、「安定供給の確保」、「環境への適合」及びこれらを十分に考慮した上での「市場原理の活用」を基本方針として掲げている。
- エネルギー基本政策法に基づいて策定されるエネルギー基本計画が政策の基本である。2014年4月に、東日本大震災後初となる第4次計画が閣議決定された。構造的な変化や震災以降に顕在化したエネルギー需給構造のぜい弱性を踏まえ、3E+Sの堅持と多層化・多様化した柔軟なエネルギー需給構造の構築を基本的視点として据えている。個別の一次エネルギーや二次エネルギーについて大きな方向性も示しており、原子力発電については、「安全性の確保を大前提に、エネルギー需給構造の安定性に寄与する重要なベースロード電源である」と位置付け、安全性の確認されたものについては再稼働を進めるものの、将来的には原発依存度を可能な限り低減させるとした。

### (3) 最近の動向

- 2015年7月、2030年のエネルギー・ミックスを描いた「長期エネルギー需給見通し」を決定。2030年の電力構成目標を「再生可能エネルギー22-24%、原子力20-22%、天然ガス27%、石炭26%とした。
- 2016年4月、電力の低圧分野の規制撤廃による小売全面自由化がスタート。
- 2016年5月、「地球温暖化対策計画」が閣議決定。温室効果ガス排出量を2030年度に2013年度比-26.0%との中期目標について、各主体が取り組むべき対策や国の施策を明らかにするとともに、2050年までに80%削減する目標を明記。
- 2016年11月、「パリ協定」承認案が国会で可決。国連に受諾書を提出、受理され、正式に批准した。
- 2016年11月、インドと日本から原子力発電を輸出できるようになる原子力協定を締結。
- 2016年12月、ロシアとの間でエネルギー分野のほか生活産業やインフラ分野などで計82件の経済協力に関する合意文書を交わす。
- 2016年12月、英ビジネス・エネルギー・産業戦略省と新規原子力発電所の建設を含む民生用原子力分野での協力覚書を締結。
- 2016年12月、政府の原子力関係閣僚会議は高速増殖炉「もんじゅ」の廃炉を正式決定。
- 2017年1月、フィリピンに対し今後5年間で1兆円規模のインフラ支援を表明。

## 2. 主要エネルギー指標

COUNTRY: Japan

(2015年)

(1) 一次エネルギー供給量		436 Mtoe
(2) 一人当たりの一次エネルギー供給		3.43 toe/人
(3) GDP当たりの一次エネルギー供給		0.08 toe/千ドル
(4) エネルギー自給率		7 %
(5) エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量 (2014年)		1,188.6 百万CO <sub>2</sub> 換算ton
(6) 一人当たりエネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量 (2014年)		9.35 CO <sub>2</sub> 換算ton/人
(7) エネルギー源別構成率	石炭	28 %
	石油	43 %
	天然ガス	23 %
	原子力	1 %
	水力	2 %
	再生可能エネルギー等	4 %
(8) エネルギーの輸入依存度		93 %
(9) 石油の輸入依存度		100 %
(10) 輸入原油の中東依存度		82.2 %
(11) 原油の輸入先	第1位	サウジアラビア
	第2位	UAE
	第3位	クウェート

(出所) (1)～(4)および(7)～(9) : World Energy Balances 2016, IEA

(5)～(6) : CO<sub>2</sub> Emissions from Fuel Combustion 2016, IEA

(10)～(11) : Oil Information 2016, IEA